クリーンセンターで 爆発事故が発生しました

6月30日(木)、半田市クリーンセンター・粗大ごみ処理施設で、破砕作業中に発生した爆発事故により施設が損壊し、けが人が出ました。

ごみを出す際は、発火性危険ごみを正しく分別していただくとともに、資源の分別排出についてもより一層のご協力をお願いします。

発火性危険ごみ

中身の残っている発火性危険ごみ(スプレー缶、カセット式ガスボンベ、ライター等)は、人命に関わる重大事故へつながるおそれがありますので、必ず以下のルールを守って出してください。



発火性危険ごみの 正しい出し方

- ①ガスの出る音がしなくなるまで中身を使い切る
- ②中身をはっきりと確認できる透明・半透明の袋に入れる
- ③袋に「発火性危険ごみ分別シール」を貼り、「燃やせないごみ」の日に出す

ごみ・資源の分別にご協力ください

プラスチック製容器包装……

プラスチック製のカップめん容器、シャンプーのボトル、発砲スチロールなどは、汚れを取って出してください。汚れの落ちないものは、「燃やせるごみ」へ出してください。

※洗面器やハンガーなどのプラスチック製品そのものについては 「燃やせないごみ」 へ出してください。



紙製容器包装・その他紙類

紙製の割り箸袋、ヨーグルトのふた・カップ、菓子の空き箱などは、汚れを取って出してください。



【問合わせ】クリーンセンター ☎23-3567